

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100310		
法人名	エフビー介護サービス株式会社		
事業所名	グループホーム 稲葉		
所在地	長野県長野市大字稲葉1677-1		
自己評価作成日	令和 4年 1月 13日	評価結果市町村受理日	令和 4年 9月 26日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaijokensaku.nhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhou_detail_022_kani=true&igiyosyoCd=2090100310-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 4年 7月 27日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

両ユニットが繋がっているため、より多くの利用者様と接する事ができ、両ユニット参加の催しもたくさん開催していた。
毎日朝礼で社是や介護方針などを唱和しており、当社の理念を全職員が共有しています。
会社の文化として半年に一度大掃除を行い、きれいな状態をずっと保てるよう清掃には力を入れております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

周りを閑静な住宅街に囲まれた中に開設から13年目を迎えた当ホームがある。隣には地区の公民館があり、併設の小規模多機能型居宅事業所と共に、例年であれば公民館で行われる地域行事に積極的に参加し地域の皆さんとの交流を楽しみ、また、地区の子供たちの夏休みには当ホームの駐車場に於いて朝のラジオ体操を共に楽しみ地域の一員として活動を続けてきたが、現在は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け全ての行事が取り止めの状況が続き制約を受けながらの活動が続いている。そのような中、利用者がストレスが溜まることのないよう工夫を重ね、施設内で出来ることに重点を置き、日々楽しく過ごしていただけるよう全職員が気持ちを一つにし支援に取り組んでいる。外出が難しい状況下、毎日の日課としてラジオ体操で体を動かし、週1回は法人のリハビリスタッフが来訪し一人ひとりの状態に合わせて体を動かし、体力低下を防いでいる。また、季節に合わせた月1回のイベントにも力を入れ、2月の節分には管理者が鬼役になり小袋の「甘納豆」をその鬼に向けて投げ、それを全員で食べ写真を撮って楽しんだり、夏祭りにはテラスで「綿あめ」や「焼きそば」等も楽しんでいる。新型コロナ感染レベルの高止まりが続いているが、ベトナムからの技能実習生を含め職員はアットホームな雰囲気を大切に、利用者の話に耳を傾け、一人ひとりに寄り添った支援をしている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) ○	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) ○
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) ○	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) ○
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) ○	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) ○
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) ○	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12) ○
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) ○	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う ○
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) ○	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う ○
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) ○		